

きいてみる？

あなたのまわりの災害リスク

Uni-Voice 

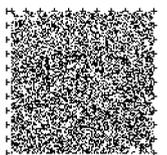
「耳で聴くハザードマップ」



千葉市のハザードマップが
スマホを使って音聲で聴ける！

◀ 詳細は裏面へ

右のコードは、音声コード Uni-Voice です。
「Uni-Voice Blind」アプリで読み取ると、
内容を音声で聞くことができます。
アプリをインストールしてお試しください。



ご利用方法

- ① Uni-Voice Blind アプリをインストール(無料)



- ② 初期設定が完了すると音声コードのスキャン画面が立ち上がるので、画面上部にある現在のアイコンをタップ



- ③ 現在の地の情報画面でハザードマップアイコンをタップすると、ハザードマップを音声で聴くことができます



Q & A

Q. 耳で聴くハザードマップでは何ができるの？

- A. ハザードマップの画面では現在地^{※1}や周辺のハザードマップが音声で聴けるほか、最寄りの避難場所までも音声で誘導します^{※2}。

現在の地の情報画面では警報や注意報等の気象情報を確認することができます。

※1 GPS で現在の地の住所を取得しますが、検索欄から任意の住所も検索することができます。

※2 災害時には道が安全でない可能性が高いため、平時に避難場所を把握する目的でご使用ください。

Q. 誰でも利用できるの？

- A. 音声で聴けるため、視覚に障害がある方や点字ディスプレイを介して盲ろうの方、小さい文字が読みにくい高齢者の方でもお使いいただけます。
テキストとMAPも表示されているため、一般の方にもお使いいただけます。

Q. データは正確なの？

- A. ハザードマップや避難場所は国土地理院、気象情報は気象庁のオープンデータを使用しているため正確な情報となります。

※ 避難行動をとる際には、周りの方の助けを借りて、早めの避難を行ってください。

※ その他、アプリのご利用に際しては、「耳で聴くハザードマップ」利用規約等をご確認下さい。

● お問い合わせ先

千葉市総合政策局危機管理部 防災対策課
TEL:043-245-5113 MAIL:bosaitaisaku.POCR@city.chiba.lg.jp

※利用規約、機能・操作方法に関する詳細は以下をご覧ください。

Uni-Voice HP : <https://www.uni-voice.co.jp/>

